

カナレックスML

NETIS登録番号：(旧) KK-060019-V

高強度軽量繊維コンクリート ゼロノック特殊部

カナフレックスコーポレーション株式会社

〒530-6017 大阪市北区天満橋1-8-30 OAPタワー17F

TEL 06-6881-0776 FAX 06-6881-0769 URL <https://www.kanaflex.co.jp/>

[資料請求先] 大阪本社 電設課 (TEL.06-6881-0776、FAX.06-6881-0769)

[拠点] 東京 (TEL.03-5770-5143)、札幌 (TEL.011-271-8770)、仙台 (TEL.022-792-3055)、新潟 (TEL.025-240-7778)、横浜 (TEL.045-241-7511)、金沢 (TEL.076-234-5660)、名古屋 (TEL.052-955-1511)、広島 (TEL.082-240-0609)、四国 (TEL.087-822-2690)、福岡 (TEL.092-474-2630)、沖縄 (TEL.098-852-3337)



「カナレックスML」施工例



「カナレックスML」と「特殊部」の接続はワンタッチ

【カナレックスML】

「カナレックスML (マルチレイヤー)」は、波付き管と管台一体型リブの連続構造による独自構造の多条電線保護管。リブに平面があるため管を密着させて敷設でき、掘削幅、深さを浅くできるという特長を持つ。電線共同溝をはじめとする電力・通信ケーブルの埋設管工事、情報化時代に伴う光ファイバーの多条敷設、都市部での電線地中化工事の省力化・効率化を実現する。

特長

1. 優れた施工性

従来品と比較し、落砂しやすい独自構造のため一括埋め戻しが容易。

2. 優れた難燃性

JIS C3653規格難燃性試験で30秒以内に自然消火。

3. 優れた耐圧強度

JIS C 3653圧縮強度試験の強度評価基準に適合しているため、浅層での埋設が可能である。

※浅層埋設実大実験 路面および管路調査 15万輪クリア

4. ワンタッチ接続

管自体のオスメス構造とワンタッチ式の新・中間継手、ロングベルマウス、バルブロックを採用することで、接合部の省力化が図れる。

呼径	外径D(mm)	内寸φd(mm)	全長L(mm)	有効長(mm)
50	72	51	5250	5190
75	99	76		
81	105	81		
100	125	100	5300	5180
130	162	130		
150	184	150		

NETIS登録商品：(旧) KK-060019-V

V (VALUE) 評価取得

【高強度軽量繊維コンクリート ゼロノック特殊部】

「高強度軽量繊維コンクリート ゼロノック特殊部」は、「カナレックスML」との接続がワンタッチで確実にできる特殊部。また、超軽量で現場機械の小型化が可能になり、工期の大幅短縮、トータルコストの削減ができる。

※NETIS登録申請中

特長

1. 非常に高い強度

特殊繊維を配合した、高強度で軽量な繊維コンクリート[カナクリート]を使用することで、優れた強度を実現。

● (一財) 建材試験センターでの耐荷重試験の結果

・特殊部 I 型 (BOX型)

規格荷重140kNをクリア。異常なし。

さらに荷重をかけ続け550.2kNで側面にひび割れ。

設計強度の約3.9倍の強度を証明。

・特殊部 I 型 (U型)

規格荷重55kNをクリア。異常なし。

さらに荷重をかけ続け548.0kNで蓋裏面の割れを確認。

設計強度の約10倍の強度を証明。

2. 工期大幅短縮

重さは普通コンクリートの約50%で、バックホウで容易に吊ることができる。これにより作業効率が格段に上がり、工期を大幅に短縮できる。

3. トータルコストを削減

軽量化により、現場機械の小型化が可能。また、ワンタッチ継手を工場に取り付けて現場に納品するため、品質が安定する。管路材 (カナレックスML) との接続は、ワンタッチでスピーディーかつ確実に実施可能。このため作業効率が上がり、省人化によりトータルコストを削減できる。